

# (株)ライトスピードソリューションズ

大垣市・情報通信業

従業員数／男性3名 女性5名 計8名 ※令和6年11月現在

エクセレント  
POINT

- ①タスク管理ツール導入による業務の効率化
- ②従業員一人一人が能力を十分に発揮できる職場環境の構築
- ③勤務時間内でのセミナー受講や資格取得の支援



タスク管理ツールの導入により、質問のために相手の手や思考を中断することも減少した。

従業員の成長意欲の醸成とそれぞの能力を十分に発揮できる職場環境を構築。トップダウンの指示はほぼ行わず、一人一人が主体的に業務に取り組むことを奨励している。タスク管理ツールの導入においても、従業員の意見を基に全員で運用ルールを策定した。こうした環境は活発な意見交換を生み出し、新たなアイデアが生まれるきっかけにもなっている。

従業員のスキルアップ支援にも力

では、業務の効率化を図るためにタスク管理ツールを導入。スケジュールや業務の進捗状況の共有により、従業員同士でのサポートが行いやすくなり、業務が特定の個人に集中することが少なくなった。情報共有が頻繁に行われるようになったことで、社内会議が週1回になるなど、今まで必要とされていた時

間が削減され、所定外労働時間は8.9時間に減少。有給休暇取得率は73.8%から117.5%に向上した。また、朝礼では「5分間スピーチ」や学んだ知識を共有する「勉強会」を実施。タスク管理ツールの活用によって対面での会話が減る中、従業員同士がコミュニケーションを深める場となっている。

さらに、多面性と多様性を尊重し従業員の成長意欲の醸成とそれぞの能力を十分に発揮できる職場環境を構築。トップダウンの指示はほぼ行わず、一人一人が主体的に業務に取り組むことを奨励している。タスク管理ツールの導入においても、従業員の意見を基に全員で運用ルールを策定した。こうした環境は活発な意見交換を生み出し、新たなアイデアが生まれるきっかけにもなっている。

従業員のスキルアップ支援にも力を入れる。勤務時間内にセミナーの受講や資格取得に向けた勉強時間の確保が可能で、2人がグループでヤフー広告に関する資格を取得した。打田新社長は「今後も社員が能力を発揮できる環境を時代に合わせてアップデートするとともに、社員の声を聞きながら、より柔軟に働きやすい制度の整備に取り組んでいく」と話している。



週3回、朝礼内で「勉強会」を実施。最近学んだ知識や質問事項、社内で見つけた改善点などを全員で共有する。

## こまめな情報共有で業務効率化を促進